

あなたのまちの
こんな活動
こんな人



きくち 菊地 かよ子さん

「たかがごみ拾い、されどごみ拾いです」と話すのは、八軒連合町内会の衛生部長、菊地かよ子さんです。平成七年に初めて町内会の役員になったときには、周りの役員の勉強熱心さに感心したという菊地さんですが、今は自身も連合町内会の衛生部長として毎日忙しい日々を過ごしています。「ごみステーションが汚いと地域の人から連絡が入り、急いで見に行くこともあります。ごみ収集の回数が減るお正月は忙しいですね」と言う菊地さん。町内会での定期的な巡回もしており、ルールを守らずごみを出す住民には、その場で注意を促すこともあります。「地域の方に正しいごみの分別法を知ってもらうため、毎年ごみ分別の講習会

6月9日の出演者は、八軒地区日赤奉仕団の長浜妙子さん。長浜さんは東八軒通町内会の会長でもあります。この日の番組の内容は日赤活動についてのものでしたが、番組では町内会のお祭りなどを紹介することもあります。



長浜さん

八軒まちづくり情報交流センターでは、活動のPRのため、FMラジオ三角山放送局で毎週水曜日(日)に地域の情報を発信する番組を放送しています。番組には地域の各種団体の方々のほか、八軒連合町内会の役員なども出演し、町内会の行事のお知らせなどもしています。

「まちづくり情報交流センターだより」
FMラジオ三角山放送局76.2MHz
毎週水曜日午後2時15分～2時30分

一度聞いてみませんか？
町内会のお知らせをラジオで放送しています

も行っています。最初は八軒会館一カ所でしたが、要望があり、昨年は八軒東会館でも開催しました。講習会は、今年もテーマを変えて継続したいと話します。「今年の琴似発寒川の一斉清掃には、八軒から、今までで最多の二百人が参加しました。普段から互いに声掛けをすることによって、行事の時に賛同して参加してくれる人も増えます。一人ひとりのつながりが大切だと感じています」と温かな笑顔で語ってくれました。

八軒



八軒まちづくりセンターの玄関前には、昨年からの、衛生部が花を植えたプランターを設置しています。

発寒北



きくち いわお 菊池 巖さん

「時間があると町内を歩きます。地域の方に挨拶したり、お茶を飲んだり。うちは世帯は多くないですが、小さいなりにまとまりはいいですよ。」と胸を張って話すのは、住吉町内会の会長、菊池巖さんです。住吉町内会では、高齢者が安心して生活できるように、さまざまな取り組みをしています。「一人暮らしの高齢者の名簿を作り、近所に住む役員など地域の皆さんで、異常がないか見守っています。

そのほかにも、町内で除雪に困っている方には、町内会で雪下ろしなどを手伝う、子どものいる世帯には、子育てについてのチラシを作って配るなど、その活動は多岐にわたります。

でも前回よりごみは少ないね



吸殻が多いなあ

発寒

▲旧中の川で、川底のごみを拾う発寒協栄町内会と西発寒第一町内会の皆さん

五月二十二日に、発寒地区の発寒協栄町内会と西発寒第一町内会が、合同で旧中の川の清掃を行いました。前週の十五日には琴似発寒川で一斉清掃が行われましたが、町内の身近な場所でも、各町内会は独自に地域の清掃活動をしています。この日集まった両町内会の会長をはじめ会員十四人は、川底のごみを拾ったり、

雑草を刈り取ったりして汗を流していました。さわやかな青空の下、清掃を終えた後の参加者の満足そうな笑顔からは、自身が住む地域への深い愛情が伝わってきました。このように身近で取り組める町内会活動もたくさんあります。皆さんも、もっと気軽に自分のまちの活動に参加してみませんか。

▼「ふれあい・いきいきサロン」に集まった住吉町内会の皆さん



「皆さん得意分野があり、次はこんなことをしようと投げ掛けると、『じゃあそれは自分が』と自発的に参加してくれ、本当に助かっています」と語る菊池さん。その口ぶりからは、町内会の皆さんに寄せる信頼と、活動への熱意が感じられました。

